

平成27年度 福岡ユネスコ・アジア文化講演会

第24回福岡アジア文化賞 学術研究賞受賞者
テッサ・モーリス＝スズキ氏、11月に来訪！

2015年11月14日(土) 13:30～17:00(13:00開場)

電気ビル共創館3階 共創館カンファレンス 大会議室(福岡市中央区渡辺通2-1-82)

講演 テーマ:「生きている歴史、繋ぐ記憶」(13:40～14:40、日本語)

歴史とは何か、また歴史を現在に生きるとはどのようなことなのかについて、戦後70年目のいま、あらためて考えてみます。

講演者:テッサ・モーリス＝スズキ氏(2013年福岡アジア文化賞 学術研究賞受賞者)



1951年イギリス生まれ。イギリス・パース大学博士号取得。現在、オーストラリア国立大学太平洋アジア研究学院教授。

民族や国家の国境を越え、新しい地域協力や市民社会のあり方を構想するアジア地域研究者として、ハワイ大学東西センター客員フェロー、東京大学客員研究員など国外での研究教育活動も多い。

主な著書に、“The Technological Transformation of Japan”、『辺境から眺める』『批判的想像力のためにーグローバル時代の日本』『過去は死なない』『北朝鮮へのエクソダス』『日本を再発明する』など。

対談 姜尚中氏(東京大学名誉教授)との対談(14:55～16:25)

対談により、講演のテーマをさらに深めていきます。



1950年熊本県生まれ。早稲田大学大学院政治学研究科博士課程修了。国際基督教大学助教授・准教授、東京大学大学院情報学環・学際情報学府教授、聖学院大学学長などを経て、現在東京大学名誉教授。専攻は政治学、政治思想史。

主な著書に『マックス・ウェーバーと近代』『オリエンタリズムの彼方へ』『ナショナリズム』『東北アジア共同の家をめざして』『増補版 日朝関係の克服』『在日』『姜尚中の政治学入門』『愛国の作法』『悩む力』など多数。その他、テッサ・モーリス＝スズキ氏との共著『デモクラシーの冒険』などもある。

入場料

一般:事前申込1,000円(当日1,200円)

学生・留学生:500円

※ただし、定員に達した場合は当日の参加申し込みはお受けできません。

受付期間

2015年10月1日～11月6日(必着)

※ただし、定員(180名)になり次第締め切らせていただきます。

申込み方法

参加ご希望の方は事前に、講演会名、お名前、一般か学生の別、連絡先(メールアドレスかFAX番号)を明記の上、右記申込み先にメールかFAXで申し込んでください。

申込み先

一般財団法人 福岡ユネスコ協会

メールアドレス:fuunesco2014@gmail.com

FAX:092-733-1291